

総合科学部 国際共創学科

学科案内 2023



広島大学

IGS Hiroshima University School of Integrated Arts and Sciences Department of Integrated Global Studies



目次

総合科学部長メッセージ	2	IGS教育カリキュラム	4
IGS学科長メッセージ	2	IGS留学	4
広島大学の理念	2	IGS 3つの視点	5
総合科学部の沿革	2	IGS教員紹介（2022年4月1日現在）	6
IGS国際共創学科	3	IGS就職・進路	9
IGS 5つのポイント	3	IGS学生生活	9
IGSは、こんな学生を求めています！	3	IGS令和5年度の入試情報	10
IGSへの入学	3		

総合科学部長メッセージ



総合科学部長
関矢 寛史

1974年に創設された総合科学部は、学問分野の枠を超えた文理融合の教育と研究を通して、個人や社会が抱える諸課題の発見と解決に挑戦しています。

本学部では、中核となる学問分野を持ちながら他分野も積極的に学ぶ多専門性、並びに複数分野の知識や方法論を統合する学際性を併せ持ったジェネラリスト、言い換えれば、物事や世界を俯瞰し複眼思考するスペシャリストが育ちます。

総合科学部であなたの可能性にチャレンジしてください。

* 総合科学科の詳細については、別冊の総合科学科のパンフレットやウェブサイト (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/souka>) をご覧ください。



IGS 学科長メッセージ



IGS 学科長
山田 俊弘

グローバルに活躍する人にはどんな能力が必要でしょうか。英語が話せるだけで十分なのでしょうか？

異なる文化や考えをもつ人たちに対して、相手の文化や考えを尊重しながら、論理的に自分の考えを主張し、合意を得る力が最も大切な能力だと私は思います。世界中から様々な文化や考えをもつ学生が集結する IGS は世界の交差点。IGS はこの利点を活かしながら、グローバルに活躍するために必要な知識や発信力を育てます。IGS で一緒に学んでみませんか！

広島大学の理念

「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、理念5原則の下に、国立大学としての使命を果たします。

- 平和を希求する精神
- 新たなる知の創造
- 豊かな人間性を培う教育
- 地域社会・国際社会との共存
- 絶えざる自己変革

総合科学部の沿革

- 1974 広島大学総合科学部総合科学科設立 (地域文化、社会文化、情報行動科学、環境科学の4コース)
- 1987 地域文化、社会科学、外国語、数理情報科学、物質生命科学、自然環境研究、生体行動科学の7コースに改組
- 1992 人間文化コース新設 (計8コース)
- 2000 プログラム制導入 (6教育プログラム・自主編成プログラム)
- 2006 プログラム制改革 (10教育プログラム・自主編成プログラム)
- 2013 プログラム制改革 (1教育プログラム・3教育領域・12授業科目群)
- 2018 国際共創学科 (IGS) 新設

IGS 国際共創学科

世界中から集った学生と一緒に学びます。大きく変動しつつある世界の現実に対応できるように、文化間コミュニケーション能力、互いの相違を認め合う寛容性、国際舞台で求められる多角的視野と思考力、そして協調性を身につけていきます。

国際社会の抱える諸課題を理解し、新しい方向性を考えるためには、環境、災害や資源などに関する自然科学の知識を修得するとともに、文化や宗教、社会的仕組みなどに関わる人文社会科学の視点を理解することも欠かせません。IGS では、次の3つのテーマを選びました。人間をささえる文化と異文化に出会う機会となる観光、社会の基盤に不可欠な平和とそれを構築するためのコミュニケーション能力、驚くほどの多様性を持つ環境とそれと相互的に影響し合う社会、という3つのテーマです。IGS の学生は、「文化と観光」、「平和とコミュニケーション」、「環境と社会」の3つの視点から学びます。

世界中から集まった学生が分かり合うために、共通の言葉が必要です。そこでIGS の授業はすべて英語で行います。英語は世界と交流するための共通言語です。英語能力は、異文化を理解するため、他者とコミュニケーションするための第一歩です。もちろん、その他の言語も身に付けます。また、自然科学の分野では、英語の文献を読んで理解すること、海外の研究者、技術者と英語で討論できることは、もはや必須の能力です。

「英語を学ぶ」だけでは、その能力は伸びません。IGS では、「英語で学ぶ」、「英語で話し合う」ことを通じて、コミュニケーションの道具としての英語教育を重視します。

IGS 5つのポイント

- 1 入学から卒業まで、授業を英語で行います。
- 2 文理融合を目指して、グローバルな問題の解決に挑みます。
- 3 ことばのパワーを身につけます。
- 4 様々な国籍の学生が共に学びます。
- 5 専門性と実務に取り組む積極性を身につけます。

IGS は、こんな学生を求めています！

- 1 異なる国や文化、宗教を尊重し、学問分野の枠を超えて課題を理解し、世界平和に貢献したいと考えている人
- 2 自然科学に関心があり、人と環境の調和を希求する人
- 3 母語以外の言語の習得に意欲的であり、卒業後、国際社会で活躍できる人

IGS への入学

入学定員：40人

入学時期：4月入学

入学者選抜方法：詳しくは10ページを参照してください。

1. 広島大学光り輝き入試 総合型選抜：IGS 国外選抜型・IGS 国内選抜型
2. 一般選抜（前期日程）
3. 外国人留学生選抜：A 日程7月実施（IGS 国外選抜型）・B 日程2月実施（IGS 国内選抜型）



IGS 教育カリキュラム

総合科学部国際共創学科では、国際社会の抱える様々な問題や課題の解明と解決を目指して、人文科学・社会科学・自然科学からの多様なアプローチを学ぶ文理融合型のリベラルアーツ教育を行います。

学問分野の枠を超えて地球的な視点から物事をとらえる能力を涵養するとともに、コミュニケーション能力やディベート能力を高めることで、様々な国や地域の他者と協調的に活動することのできる人材を育成します。

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
大学教育入門 言語教育 教養教育	学部共通科目 IGS コア科目 IGS 科目 ・文化と観光 ・平和とコミュニケーション ・環境と社会	自由選択科目	特別研究
(短期留学)	半年間の留学	問題解決演習 グローバル インターンシップ	

(1) 語学教育

- ・全ての科目を英語で受講できます。
- ・日本語が母語の学生は、2年次に海外留学が必修です。
- ・日本語が母語ではない学生は、徹底して日本語を学習します。
- ・第三言語、第四言語の学習を奨励します。

(2) 独自の履修計画：チューターと相談のうえ、学生は自分にあった履修計画を立て、それに従って、授業を履修します。

(3) グローバルな問題解決の基礎となる知識や方法論を身につけるため、多くの学問領域からの授業を履修します。理系科目中心の履修も可能です。

(4) 日本語と英語のディベートとプレゼンテーションのスキルを向上させるための授業を履修します。

(5) 専門科目では、文化と観光、平和とコミュニケーション、環境と社会という3つの視点を中心に学びます。

(6) 3年次にグローバル・インターンシップ（国内外の企業、公的機関、非営利団体等）を体験します。

(7) 3年次では問題解決演習でグループワークを学び、最終学年では特別研究で独自の研究の集大成として卒業論文を作成します。

IGS 留学

IGS の日本人学生は、2年次後期に約半年間留学をすることになっています。広島大学の海外協定校への留学では、留学中の授業料は広島大学に納め、留学先大学への支払いは不要です。また、留学先で取得した単位は、卒業に必要な単位の一部として認定されますので、留学に行っても4年間で卒業が可能です。留学先では言語能力を高め、専門についても勉強します。海外留学未経験の人は、まずは1年生向けの短期留学プログラム「STARTプログラム」に参加し、日本とは異なる文化・環境を体験することをおすすめします。

IGS 3つの視点

文化と観光

グローバル化は地域の文化を絶やすのでしょうか？ 移住と移動が増えると、人の居場所はどのように変化するのでしょうか？ 観光は文化間理解に貢献し、地域の自然と文化を守る手段として評価されています。しかし、同時に環境破壊につながり、宗教や祭りなどを単なる見世物にしてしまう危険性はないのでしょうか？ このような課題を考えるためにグローバル社会における人と文化の関係、観光と地域の関係、思想と文化の関係、日本文化と世界との関係について論じる能力を養成します。

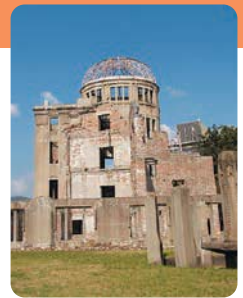


履修例 1 観光を生かして文化と地域の発展に貢献したい

教養教育科目で外国語や文化と地理に関する知識を身につけます。その後、「観光論」で複数の学問から観光の基礎を学びつつ、「日本の観光」と「国際観光論」で観光の効果と課題を見つけます。また「現代日本文化論」や人類学科目でグローバル化と文化の関係を考えます。現地調査と卒業論文で、地域に貢献する観光の仕組みを考えます。

平和とコミュニケーション

世界中の人がグローバル化の恩恵を平等に享受しているのでしょうか。グローバル化に伴い、世界観や価値観の相違が顕著になり、経済的利得や政治的優位性をめぐる集団間での対立が増えているのではないのでしょうか？ しかし、世界平和を構築するため、私たちは人間の英知を傾け、心を伝え合う良好なコミュニケーションを土台に克服していかなければなりません。IGSでは、グローバルな視点から様々な対立の背景や原因を探り、他文化・他言語との相違を認識する平和共生の社会実現に向けた学問的方法を学びます。



履修例 2 紛争の原因や他文化・他言語の適切な認識の仕方について学びたい

「平和と紛争研究」や「戦争と平和の応用倫理学」などでアジア、中東、アフリカで継続する現代武力紛争の特色について考えつつ、「文化心理学」や「言語と思考」などで、他文化・他言語間でのものの見方や捉え方の相違を認識し尊重する態度を学ぶことができますようになります。

環境と社会

環境問題の解決に貢献したいと思いませんか？ 枯渇する資源やエネルギーの有効利用に興味はありませんか？ これらの問題と対峙するためには、自然科学の知識とともに、社会学や経済学、自然災害や環境リスクなど人間社会と環境のつながりの理解も必要です。環境問題や資源・エネルギー問題と関連の深い理系文系の知識を涵養し、問題解決のための仕組みを模索します。



履修例 3 自然や生物多様性を守りたい

「自然誌と自然科学」で自然の仕組みをしっかりと学ぶとともに、「多様性生態学」や「科学と社会からみた地球環境問題」で生物多様性の現状や保護の必要性、保護の方策を学びます。さらに「自然災害と社会」や「環境経済と政策」で学ぶ人間社会と環境の関係を活用し、自然や生物多様性を保護する社会的な仕組みづくりを考えます。

IGS 教員紹介 (2022年4月1日現在)

山田 俊弘
Yamada Toshihiro



職名 教授

研究分野 保全生物学、森林生態学

研究のテーマ 生物多様性に関する研究を行っています。私たちはとても多様な生物種を見ることができます。生物多様性といわれるものです。私はなぜ、そしてどうやってこんなにも生物種が多様になったのか調べています。また一方で、人為的な影響により生物多様性が急速に減少しつつあります。生物多様性を保護する国際的な仕組みづくりに貢献したいと思っています。

メッセージ 生物多様性を守るためには、どのような知識が必要でしょうか。もちろん、生態学のような自然科学の知識が必要でしょう。しかし、それだけでは不十分です。生物多様性保全の制度化のためには、倫理学、経済学、社会学や法学等の多様な知識が必要です。環境や社会に関する、文系・理系を問わない、多くの学問分野が学べる IGS は、生物多様性を学び、その保護を実践したい人にとっても適しています。

ヴィレヌーヴ 真澄美
Villeneuve Masumi



職名 教授

研究分野 コロイドおよび界面科学

研究のテーマ 雲の生成、細胞膜を通しての物質輸送、ヤモリの壁伝い、土壌コロイドの性質など、自然界の様々な現象に界面が関与しています。「界面」とは隣接する二相の間にしか存在し得ず、厚みが分子数個分の極めて薄い領域であるにも関わらず、この自然界を支配する要素の一つです。私は目では見ることのできないこの神秘的な領域を、熱力学を使って研究しています。

メッセージ 環境という複雑系における種々の問題を理解し解決するためには、どんな困難にも対応できる基礎学力をしっかりと身につけることが大切です。私は土台となる専門性をしっかりと持ちながら、周辺分野との関わりを理解し、背景の異なる人々と共に働ける科学者・技術者を育成したいと考えています。

片柳 真理
Katayanagi Mari



職名 教授

研究分野 平和構築

研究のテーマ 武力紛争は人、物、社会を傷つけます。どのようにその傷を乗り越え、平和な社会を作ることができるかを様々な側面から研究中です。「人権に基づく平和構築」、「ビジネスを通じた平和構築」、「紛争により失われた教育機会の回復」、「セキュリティ・ガバナンス」、「マイグレーション」が現在取り組んでいるテーマです。

メッセージ グローバリゼーションの時代、様々な課題は国境を越えて共有されます。平和もその一つ。それは所与のものではなく、常に平和を保つ努力が求められます。広島で平和構築や異文化コミュニケーションを学び、より平和な世界を目指すネットワークづくりに参加してみませんか？

金子 慎治
Kaneko Shinji



職名 教授

研究分野 環境経済学、開発政策学

研究のテーマ 主に途上国を対象とし経済発展と資源やエネルギーを含む自然環境との関係を公共政策の視点から広く研究しています。フィールドワークに基づく実証研究が主なアプローチです。

メッセージ 遊びも勉強も仕事もバランスよく精一杯取り組む、元気で好奇心おう盛な人が好きです。

柴田 美紀
Shibata Miki



職名 教授

研究分野 第二言語習得

研究のテーマ 英語は思うように上手にならないと感じたことはありませんか。母語である日本語は身につけようとして一生懸命勉強したわけではないのに、不自由なく使えるようになっていました。では、なぜ英語の上達はゆっくりで、努力をした分だけ上手になったと実感しないのでしょうか。この謎解きが私の研究テーマです。

メッセージ 学問とは「なぜ」を追及することであり、正解を見つけることではありません。これまでの研究で解明されたことを手がかりに、謎を検証し、思考し、自分なりの答えを出す—これが学問の真髄です。学問は自由で最高の遊びです。国際共創学科で思いっきり「なぜ」を追及してください。

関 恒樹
Seki Koki



職名 教授

研究分野 文化人類学、東南アジア地域研究

研究のテーマ グローバリゼーションと開発の諸側面を、文化人類学とフィリピン地域研究の視点から研究しています。社会政策や福祉国家といった近代の制度を、人びとの具体的な生のあり方とその変容に注目しつつ考えようとしています。具体的なテーマとしては、都市貧困、スラムの土地・住宅政策、資源管理、移住・移民などです。

メッセージ コミュニティでのフィールドワークというミクロな視点と、グローバル化によって引き起こされる諸問題の解明といったマクロな視点の両方を持った学生を歓迎します！

フンク カロリン
Carolin Funck



職名 教授

研究分野 観光地理学

研究のテーマ 観光地の発展とその持続可能性について研究しています。例えば、近年日本では外国人旅行者が急増していますが、そのことが観光地にどのような効果と課題を引き起こすのかについて調べています。また、「外」から観光開発されるのではなく、地域が主体となった「内」からの地域の資源と文化を活かした観光の発展が可能かどうかを検討しています。

メッセージ 私自身は以前、留学生として日本にきました。そこで文化間交流の面白さと言葉の重要性を実感しました。私が研究対象としている観光でも、人と文化の出会いから楽しみが生まれます。IGS が出会いの場、そしてそこから始まる新しい発見の場になることを期待しています。

岩本 洋子
Iwamoto Yoko



職名 准教授

研究分野 大気化学、海洋化学

研究のテーマ 大気中に浮遊する微粒子（エアロゾル）の研究を行っています。エアロゾルは雲粒の核になります。言い換えると、エアロゾルが無いと雲はできないし、雨も降りません。エアロゾルの気候影響や物質循環における役割を把握するため、海洋、山岳、都市、郊外などさまざまな場所でエアロゾルの物理・化学特性を計測しています。

メッセージ 地球環境問題を扱うためには、自分の専門性を高めると同時に、学際的・国際的な視点を持つことが重要です。IGS で広い視点と高いコミュニケーション能力を身につけた学生の方々と、将来一緒に野外調査をすることができれば嬉しいです。

掛江 ともこ

Kakee Tomoko



職名 准教授

研究分野 紛争解決論、国際法

研究テーマ 歴史問題、戦後補償に関する国際紛争に関心があります。これまでは、国連と武力行使に関する国際法や、海底鉱物資源開発に関する環境制度のあり方など、国際法に関する様々なトピックを研究してきました。現在は、Nonviolent Communication (NVC) を活用しながら、法のみならずそれ以外の紛争解決・紛争変容の方法を探究しています。

メッセージ 国際問題から個人的な対立まで、紛争はさまざまな学びのきっかけを提供してくれます。紛争の研究することで、自らのバイアスや解釈のくせに対する理解を深めつつ、紛争の解決に何が必要なのかを一緒に議論していきましょう。

河本 尚枝

Kawamoto Naoe



職名 准教授

研究分野 社会福祉、留学生教育

研究のテーマ 日本に暮らす外国籍および外国にルーツを持つ日本人の福祉、特に子どもと高齢者を対象に研究しています。現在、広島県在住の中国帰国者の介護福祉について調査研究を行っています。また、高等教育機関で学ぶ留学生のアカデミックスキル習得についても研究しています。

メッセージ さまざまな国や文化を持つ皆さんの授業を担当できることをとてもうれしく思います。IGSで毎日お互いの「違い」を発見すると思います。「違い」の理由を考えることは「相互理解」への第一歩です。「違い」を見つけて、その理由をIGSの仲間と話し合うことを楽しんでください！

グラジディアン マリア ミハエラ

Maria Mihaela Grajdian



職名 准教授

研究分野 メディア・スタディーズ、文化人類学

研究のテーマ 宝塚歌劇やスタジオジブリ、さらには、新海誠や村上春樹などの大衆娯楽の現象を中心とし、メディアとそのメッセージの相反する相互作用に焦点を当てて研究しています。学術的探求の中核となるものは、社会的で文化的製品を作る生産者と消費者として現れる人間を分析することです。また、経済的で政治的な限界と挑戦を乗り越えられる人間を観察することです。

メッセージ 人間の「優しさ」を固く、強く信じています。自分の人生にも、自分の研究にも、その「優しさ」を求め、どんなに小さな現象も発見し、祝福します。毎日微笑みながら、「優しさ」を全世界に普及するため、頑張りたいと思います。無理せず、お互いに、頑張りましょう！

張 慶在

Jang Kyungjae



職名 准教授

研究分野 観光学、コンテンツ・ツーリズム

研究のテーマ 人はなぜたびに出るのでしょうか？私の研究テーマは、大衆文化が誘発する観光、すなわち「コンテンツ・ツーリズム」です。コンテンツ・ツーリズムとは、映画、ドラマ、マンガ、アニメ、小説など様々な大衆文化が動機となる観光形態です。なぜ人々は大衆文化に登場する場所へ訪れるのか、そのような訪問から地域にはどのような真正性が生まれるのかについて、国内・海外のフィールド調査を通して明らかにするのが私の研究です。

メッセージ 人生はチャンスの連続です。ただ、一期一会という言葉のように、良いチャンスは一生に一度の出会いかもしれません。IGSは、そういったチャンスとして、皆さんが多文化を考える視野を広げる、多様な知識を学ぶ機会になると確信します。

白川 俊之

Shirakawa Toshiyuki



職名 准教授

研究分野 社会階層論、教育社会学、社会調査法

研究のテーマ 階層研究は、学歴や収入の高さに応じて、人々がいくつもの層に分かれていることに注目します。職業についても、物差しを決めてしまえば、高いか低いかを評定することが可能となります。一般的に高いと見なされている地位は数が限られていて、誰もがそこに到達できるわけではありません。私は人々の進学行動や職業選択が、性別や親の地位などのような、自分で決めたり変えたりすることが難しい要因によって受けている影響を、統計分析を使用して調べています。親が大学を出ていると、そうでない場合と比べて、子が大卒学歴を得る確率は大幅に上がります。大学の学部・学科は、専攻によって男性と女性の比率が著しく異なります。こういった差異を生み出している社会的なメカニズムを明らかにすることが、研究のモチベーションです。

メッセージ 大学でする勉強は、簡単に答えが見つからないことが多いですが、そこが面白さでもあります。まだ、解答が示されていない問題について、皆さんと一緒に検討していきたいと思っています。

田中 晋平

Tanaka Shinpei



職名 准教授

研究分野 複雑系の物理学

研究テーマ 私は、要素間の複雑な関係性によって複雑な現象を引き起こすシステムの研究をしています。要素自身は単純なものであっても、それが多数、互いに関係しあっていると、全体としての振る舞いは複雑になります。さらに、システム全体の性質が逆に要素の振る舞いを規定することもあり、要素と全体は常に関連し合っています。このような現象を、できるだけ単純な要素を用いた実験・シミュレーションによって研究しています。

メッセージ 物理学の対象に制限はありません。物質から生命、自然環境、社会やインターネットまで、要素と全体が複雑に絡み合った現象をできるだけ一般化して理解する試みが物理学です。幅広い興味と鋭い観察力・洞察力をもった学生の方々と一緒に研究することを楽しみにしています。

タファナー ロバート H.

Robert H. Taferner



職名 准教授

研究分野 応用言語学、第二言語習得、語用論

研究のテーマ 私は、言語学習者の言語処理を助けるタスクを用いて、言語学習者の形態統語的段階について研究しています。更に、国際的な教育環境やビジネス環境での共通語としての英語の研究もしています。また、短期集中型の第二言語習得プログラム受講者の思考・期待・価値観についての調査も行っています。

メッセージ 私は武道と日本文化を学ぶために日本に来ました。日本語学習を通して、新しい言語を学び、習得する難しさを感じました。この経験を活かし、IGSの一員として、みなさんの明るい未来のお手伝いをしたいと思っています。

西 真如

Nishi Makoto



職名 准教授

研究分野 文化人類学、医療人類学、グローバルヘルス

研究テーマ 世界のさまざまな場所で生きる人々の病の経験がどのように形成されるのかを、多様性と価値、ジェンダーと暴力といった問題と絡めて考えています。

メッセージ 健康は人類に共通の関心事ですが、病の経験が何を意味するかは、人によって驚くほど異なります。健康と病について考えることを通して、人間社会の普遍性と多様性について学んでみませんか。

保坂 哲朗

Hosaka Tetsuro



職名 准教授

研究分野 生態学、昆虫学、人間-自然相互作用

研究のテーマ 熱帯雨林から都市まで様々な生態系における昆虫の多様性及び役割について研究を行っています。また、生態系保全の観点から、自然ツーリズムや子どもの自然遊び、野生動物との軋轢など、人間と自然の相互作用にも関心があります。

メッセージ 学問すること、研究することの魅力は、物事の理解を深めることで自分の見える世界が広がったり全く新しいものになったりすることです。探求心旺盛な学生との出会いを楽しみにしています。

町田 章

Machida Akira



職名 准教授

研究分野 認知言語学

研究のテーマ 僕は、人間のことばとこころの関係について研究しています。特に、人間の一般的な認知能力がどのように言語能力を生み出し、毎日ある言語を使って生活することがどのように人のこころに影響を与えるのかについて研究しています。日本語的なものの見方と英語的なものの見方の違いも研究テーマです。

メッセージ 世界にはおよそ7,000もの言語があるとされています。仮にことばともの見方や考え方が密接に関わりを持っているとするならば、7,000もの異なったもの見方や考え方が存在することになります。ことばの研究を通して人間の心の中を覗いてみませんか。

山根 達郎

Yamane Tatsuo



職名 准教授

研究分野 国際関係論

研究のテーマ 私の研究関心は、現代の武力紛争がいかにして生じているのか、そして、これらの紛争に対し、国際社会がどのようにして紛争解決や平和構築のための取り組みを提供しているのか、という問いに関心しています。紛争の一要因としての「失敗国家」とはどのような特徴を持っているのでしょうか？リベラルな性格を有した平和構築の意義と課題とは何でしょうか？このような平和と紛争にまつわる難題について、私は国際関係論の立場から考察を進めています。

メッセージ 母語でも外国語でも、深い思考を伴ったたくさんの専門を、あなた自身の言葉で語れるように、IGSに入学するという選択をしてみてください。

リグスピー カーティス アンドリュー

Curtis Andrew Rigsby



職名 准教授

研究分野 日本の宗教・日本の文化、哲学、比較思想

研究のテーマ 私の研究対象は日本の哲学です。西田幾多郎の周辺の京都学派などの近代の展開に特に関心を持っています。その中でも、日本における「神性」といったものを究極的に説明することや実践することを問題としています。さらにそこから思想対話や日本の哲学の現代への貢献についても研究しています。

メッセージ 現実の根拠とは何か。美や価値とは何か。どう生きればいいのか。人々の世界観はなぜ違う。人々の生き方はなぜ違う。宗教と宗教の間、文化と文化の間、そこに共通性はあるのか。それぞれの違いは短所か長所か。これらの疑問に私は取り組んできています。その努力は、大学での経験がどうして貴重か、また、どうして私が日本を研究対象にしたか、という問題に自分が直面する主なきっかけになりました。

天野 修一

Amano Shuichi



職名 講師

研究分野 応用言語学、音声学

研究のテーマ 専門分野は応用言語学および音声学です。特に興味を持っているのが、英語学習者における強勢パターンのimplicit learningです。またライティングや音声の指導実践にも関心があります。

メッセージ 広島大学で素晴らしい学生生活が送れるようお祈りしています。IGSの多様性を楽しんでください。みなさんにお会いできるのを楽しみにしております。

渠 蒙

Qu Meng



職名 助教

研究分野 観光地理学、離島・農村地域研究

研究のテーマ 少子高齢化や人口減少、経済の停滞によってもたらされる日本各地の農村地域の衰退は、世界中の国々がこれから直面しうる問題です。私の研究は、新しい革新的な産業やアートイベント、またはクリエイティブな観光を日本の農村地域に導入し、地域の活性化を促す方法に焦点を当てています。

メッセージ 現在の地球上において、すべての人々が参画し、共につくりあげる持続可能な世界を実現することは容易なことではありません。IGSは、平和へのメッセージを広め、境界を越える世界を目指しています。より良い未来を築くための希望の種を育てるために、グローバルでインタラクティブな学習環境を提供します。

渡邊 千穂

Watanabe Chiho

職名 助教

研究分野 ソフトマターの科学、生物物理化学

研究のテーマ 私たちの体は多くの細胞でできています。細胞はさらに多くの分子で構成されています。このような生体を構成する分子で作られた人工細胞を用いた単純化された条件での実験から、複雑な生命現象の理解を目指して研究しています。

メッセージ 世界的な困難な中でも、大学生としての時間を存分に楽しみ、様々な経験を通して生きていく力を養っていただくことを願っています。

IGS 就職・進路 (2021年度卒業生)

就職	一般企業 (16)	【農業、林業】(株)TANABE FARM 【製造業】 本田技研工業(株)、(株)マザーハウス、マツダ(株) 【情報通信業】 アイ・シー・ネット(株) 【金融業、保険業】 楽天カード(株) 【教育、学習支援業】(株)イーオン 【学術研究、専門・技術サービス業】(株)中国四国博報堂 etc.
	外国 (4)	Ambon City Hall
	公務員 (国家) (1)	門司税関
	公務員 (地方) (1)	福岡市
就職 計	22	
上記の進路以外	4	
進学・学術研究	10	広島大学
合計	36	

IGS 学生生活

安心して学び、友と語る環境

オリエンテーション行事など様々な出会いの場があります。友人をたくさん作るチャンスです。学習や生活のサポートも充実しています。その他にも、ゆかたまつりや大学祭などの学内行事がありますので、積極的に参加して様々な人とふれあい、大学生活を楽しみましょう。

学生プラザ

学生の利便性を考慮し、主な学生支援窓口を一カ所にまとめた施設です。また、学生用フリースペースを設け、留学生を含めた学生全体の交流の場としても活用されています。



健康サポート

東広島キャンパスには、保健管理センターがあり、毎年4月に学生の健康診断を行っています。また、医師が常駐し、診療や健康相談もを行っています。さらにカウンセリングやメンタルヘルス相談もを行っています。



図書館

各キャンパスに図書館が設置されていますが、東広島キャンパスには、中央図書館、東図書館、西図書館という3つの図書館が設置されており、総合科学部の隣には西図書館があります。西図書館には教養科目の参考図書や雑誌など約61万冊の蔵書があります。中央図書館には論文の書き方などを相談できるライティングセンターも備えています。



学生支援

広島大学では、学生一人ひとりを担当する教員（チューター）を学科ごとに複数配置し、入学時から卒業まで学習の悩みや学内施設の利用など大学生活全般に関するサポートを行います。



学生食堂等

東広島キャンパスには、5つの学生食堂と売店があります。また、軽食やドリンクを楽しめるカフェや喫茶スペースもあり、コースランチメニューのあるレストランも設置しています。



学生寮

東広島キャンパスに隣接する「池の上学生宿舎」は、通学に便利な場所にあります。プライバシーに配慮し、全室が個室ですが、共用施設などで国内外の学生と助け合いながら共同生活を営むことを通じて、集団生活・国際交流の場としての性格も併せ持つ学生宿舎です。



キャンパス年間行事

- 4月 春季休業 (4/1~4/7)、入学式、前期 (第1ターム) 授業開始
オリエンテーション行事
- 6月 第2ターム授業開始、フェニックスコンサート
- 7月 ゆかたまつり、学期末試験
- 8月 夏季休業 (8/5~9/30)
オープンキャンパス
- 9月 中国五大学生競技大会 (夏季大会)
- 10月 後期 (第3ターム) 授業開始
フェニックスリレーマラソン
- 11月 創立記念日 (11月5日)
大学祭、ホームカミングデー
中国五大学生競技大会 (冬季大会)
広島大学光り輝き入試
- 12月 第4ターム授業開始
冬季休業 (12/26~1/5)
- 1月 大学入学共通テスト
- 2月 学期末試験
学年末休業 (2/10~3/31)
一般選抜 (前期日程)
- 3月 学位記授与式 (卒業式)
一般選抜 (後期日程)



IGS 令和5年度の入試情報

1. 選抜方法・募集人員等

選抜方式	定員	対象	選抜方法	実施時期
外国人留学生選抜 A日程 7月実施 (IGS 国外選抜型)	若干名	出願時に日本国籍を有しない人で、海外の居住国で受験する人	第1次選考 (書類選考) 最終選考 (英語による面接)	出願：6～7月 最終選考：7月 最終合格者発表：8月
広島大学光り輝き入試 総合型選抜 IGS 国外選抜型 (※)	10	国籍に関わらず、海外の居住国で受験する人	第1次選考 (書類選考) 最終選考 (英語による面接)	出願：10月 最終選考：11月 最終合格者発表：12月
広島大学光り輝き入試 総合型選抜 IGS 国内選抜型 (※)	10	国籍に関わらず、日本国内で受験する人	第1次選考 (書類選考) 最終選考 (英語による面接)	出願：10月 最終選考：11月 最終合格者発表：12月
外国人留学生選抜 B日程 2月実施 (IGS 国内選抜型)	若干名	出願時に日本国籍を有しない人で、日本国内で受験する人	第1次選考 (書類選考) 最終選考 (英語による面接)	出願：12～1月 最終選考：2月 最終合格者発表：3月
一般選抜 前期日程 文科系 / 理科系	20	大学入学共通テスト及び個別学力検査を受験する人	大学入学共通テスト及び個別学力検査等	出願：1～2月 試験：2月 最終合格者発表：3月

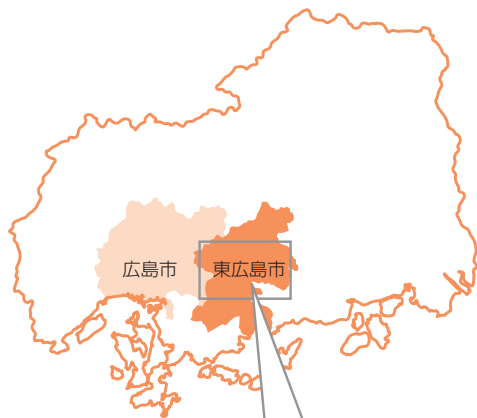
(※) 総合型選抜の IGS 国外選抜型と IGS 国内選抜型の重複出願は認めません。

2. 英語民間試験について

それぞれの選抜において、以下のいずれかの英語民間試験の評価を有していることを出願要件とします。

選抜の種類	外国人留学生選抜 A日程 7月実施 (IGS 国外選抜型) 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 IGS 国外選抜型 外国人留学生選抜 B日程 2月実施 (IGS 国内選抜型)	広島大学光り輝き入試 総合型選抜 IGS 国内選抜型
英語民間試験の種類 ※詳細は各募集要項をご確認ください。	1) ケンブリッジ英語検定 160以上 2) 実用英語技能検定 (英検) 準1級合格以上 3) GTEC (CBT タイプに限る) 1190 以上 4) IELTS™ (Academic Module) 5.5 以上 5) TEAP (4技能) 309 以上 6) TEAP CBT (4技能) 600 以上 7) TOEFL iBT® 72以上 8) TOEIC® L&R 及び TOEIC® S&W 1560 以上 (TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算) 9) 次の①～②のいずれかに該当するもの ①英語を第一言語として3年間中等教育 (中学校、高等学校など) を受けた者 ②英語を履修言語として国際バカロレア資格を取得又は取得見込みの者	1) ケンブリッジ英語検定 140以上 2) 実用英語技能検定 (英検) 2級合格以上 3) GTEC (CBT タイプに限る) 960 以上 4) IELTS™ (Academic Module) 4.0以上 5) TEAP (4技能) 225 以上 6) TEAP CBT (4技能) 420 以上 7) TOEFL iBT® 42以上 8) TOEIC® L&R 及び TOEIC® S&W 1150 以上 (TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算) 9) 次の①～②のいずれかに該当するもの ①英語を第一言語として3年間中等教育 (中学校、高等学校など) を受けた者 ②英語を履修言語として国際バカロレア資格を取得又は取得見込みの者

※一般選抜については、出願要件として英語民間試験のスコアの提出は求めません。ただし、英語民間試験の成績を活用する場合 (指定されたスコア・等級以上の英語民間試験の証明書がある場合、大学入学共通テストの外国語 (英語) を満点とみなす) は、スコアの提出が必要です。詳しくは、広島大学 HP の入試情報又は、一般選抜学生募集要項 (11月下旬までに本学ホームページで公表予定。) をご参照ください。



JR山陽本線を利用する場合

- JR「西条駅」下車→バス「広島大学行」→バス停「広大西口」下車 所要時間約20分
- JR「八本松駅」下車→バス「広島大学行」→バス停「広大西口」下車 所要時間約20分
※バスは西条駅からの方が多くの便数があります。

JR山陽新幹線を利用する場合

- JR山陽新幹線「東広島駅」下車→バス「広島大学行」→バス停「広大西口」下車 所要時間約15分
※バスの便数が少ないので注意してください。
- JR山陽新幹線「広島駅」で下車し、JR山陽本線に乗り換えて西条駅まで来る方が早い場合もあります。
- JR山陽新幹線「東広島駅」駅前からタクシーを利用する場合、料金は約2,000円、所要時間約10分

広島空港を利用する場合

- 西条エアポートリムジン 広島空港→(バス)→JR山陽本線「西条駅」→(バス)→「広大西口」下車
- 白市ルート 広島空港→(バス)→JR山陽本線「白市駅」→「西条駅」→(バス)→「広大西口」下車

高速バスを利用する場合

- 広島バスセンターから、広島大学行きのバス「グリーンフェニックス」が1日15往復程度運行しています。
広島市内のバス停は「広島バスセンター」「新白鳥駅」「不動院前」「中筋駅」です。
そのバスに乗りバス停「広大西口」で下車します。



広島大学 総合科学部 国際共創学科

〒739-8521 広島県東広島市鏡山1-7-1 TEL: 082-424-7988
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/igs/>



編集 広島大学総合科学部 広報・出版委員会
発行 広島大学総合科学部
発行年 2022年5月